

付表 2, 付図 2 地下埋設式縦型バルク貯槽の発生能力の表及び図
～充填時の液相プロパン分90mol%

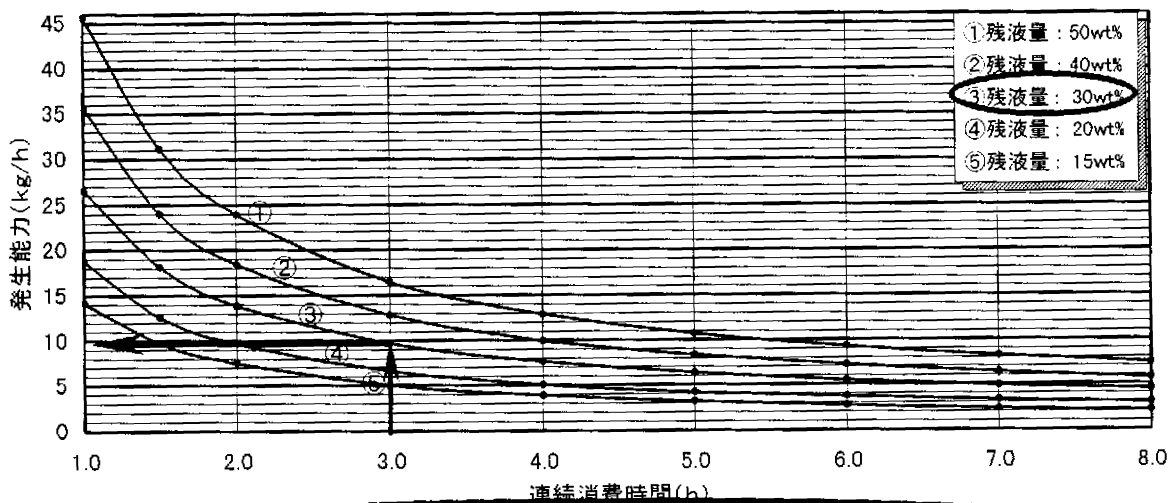
【使用例】 地下埋設式500kg縦型バルク貯槽の連続消費時間：3時間における発生能力を付表2及び付図2から求める。
 但し、残液量30wt%，充填時液相プロパン組成90mol%，地中温度5°C，充填時液温5°Cとする。

(付表の見方) ①500kg型の付表は29頁に記載されている。この中から地中温度5°C，充填時液温5°Cに該当するものは付表2.11であることが分かる。
 ②付表2.11から残液量30wt%，連続消費時間：3時間に該当する発生能力の値を読むと9.7kg/hになる。尚、この時の開始液温は-8°Cである。

付表2.11 500kg縦型，充填時組成C₃H₈：90mol%，地中温度：5°C，充填時液温：5°C

充填時液相 プロパン分 (mol%)	地中 温度 (°C)	充填 液温 (°C)	連続消 費時間 (h)	残液量15wt%		残液量20wt%		残液量30wt%		残液量40wt%		残液量50wt%	
				開始 (°C)	発生能力 (kg/h)	開始 (°C)	発生能力 (kg/h)	開始 (°C)	発生能力 (kg/h)	開始 (°C)	発生能力 (kg/h)	開始 (°C)	発生能力 (kg/h)
90	5	5	1.0	-2	14.2	-3	18.8	-8	26.5	-8	35.8	-5	45.6
			1.5	-2	9.7	-4	12.6	-8	18.1	-9	24.0	-5	31.1
			2.0	-2	7.5	-5	9.6	-8	13.9	-9	18.4	-5	23.9
			3.0	-4	5.0	-6	6.6	-8	9.7	-9	12.8	-6	16.5
			4.0	-5	3.9	-7	5.1	-8	7.6	-10	9.9	-6	12.9
			5.0	-6	3.2	-7	4.2	-8	6.4	-10	8.3	-7	10.7
			6.0	-7	2.7	-7	3.7	-8	5.5	-10	7.2	-7	9.3
			7.0	-8	2.3	-7	3.3	-8	4.9	-10	6.4	-8	8.2
			8.0	-9	2.1	-7	3.0	-8	4.5	-11	5.7	-8	7.4

(付図の見方) ①500kg型の付図は30頁に記載されている。この中から地中温度5°C，充填時液温5°Cに該当するものは付図2.11であることが分かる。
 ②付図2.11から残液量30wt%，連続消費時間：3時間に該当する発生能力の値を読むと9.7kg/hになる。



付図2.11 500kg縦型，充填時組成C₃H₈：90mol%，地中温度：5°C，充填時温度：5°C